

## 【新規設定コース】 技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
1860	【通信活用研修】 卓越した職業能力評価の技能 Excellence marking (B)	【集合研修日】 令和6年2月5日(月)	20	2 (集合1)
開催会場	オンライン(各施設)	技能・技術分野	共通	
		技能・技術レベル	—	
		技能・技術要素	—	
研修のねらい 及び 到達目標	<p>本研修では、卓越した職業能力評価の技能(Excellence in Marking)に関する技能評価法の基礎、技能評価におけるポイントを解説し、技能五輪国際大会でエキスパートして評価される職業能力評価技能を習得します。</p> <p>(到達目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>卓越した職業能力評価を実際に行うことができる。</li> </ul>			
最低限 必要な知識	<p>技能評価法に関する基礎的知識を有する方。</p> <p>「卓越した職業能力評価の技能-Curriculum Viate-」とのセット受講を推奨します。</p>			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	<p>【通信活用研修】</p> <p>本研修は通信活用研修となっており、概ね集合研修の1か月前に基礎的な事前課題が提示され、集合研修時に解説等でフィードバックされます。</p> <p>事前課題：各職種の採点基準のまとめと採点ガイドラインの作成</p>			6 H
	<p>1 Excellence in Markingとは</p> <p>(1) 技能五輪国際大会で求められる卓越性</p> <p>(2) なぜ、Excellence in markingが求められているのか</p>		1 H	
	<p>2 技能評価の基本</p> <p>(1) 各種技能評価法とその実際</p> <p>(2) 注意事項</p>		1 H	
	<p>3 採点者として大会に参加するために</p> <p>(1) 習得すべき技能評価法</p>		1 H	
<p>4 採点ガイドラインの事例紹介</p> <p>(1) 受講者による事例紹介</p>			3 H	
※本研修修了により、CVIに「Certificate of Excellence in Marking organized by Polytechnic University under the auspices of WorldSkills Japan」と記載できます。			3 H	9 H
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	<p>技能五輪国際大会のエキスパートは、能力評価に対する深い知識と豊富な経験が求められています。本研修は、豊富な経験を有する講師陣が丁寧かつ具体的に解説いたします。</p>			
研修成果が 活用できる 職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
担当教員 (ユニット)	<p>菊池 拓男 (情報通信ユニット)</p>			
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト (予定)				